

それでは、今回のアンケートに答えていただいた、昭和8年から昭和19年入学のみなさんの卒業写真を紹介しましょう。

卒業アルバム

昭和14年3月～昭和24年3月



昭和14年3月 吐山専常高等小学校 専常科卒業



昭和15年3月 吐山専常高等小学校 専常科卒業



昭和15年3月 吐山専常高等小学校 高等科卒業



昭和16年3月 吐山専常高等小学校 高等科卒業



昭和17年3月 吐山国民学校 初等科卒業



昭和17年3月 吐山国民学校 高等科卒業



昭和18年3月 吐山国民学校 高等科卒業

昭和19年の写真には、卒業生の両側にこれまでなかった掲示板が写っています。右の方には「第二分隊長」などの文字が、左の方には「小国民よ協力せよ」という文章が書かれています。



同じ年の高等科の人たちの写真です。何人もの人が戦闘帽をかぶっています。また、足にはゲートルという布をまいているのが分かります。戦争一色というのが写真からも分かります。





昭和22年3月 吐山国民学校 初等科卒業



昭和22年3月 吐山国民学校 高等科卒業



昭和22年3月 吐山国民学校 高等科1年修了



昭和23年3月 吐山小学校卒業



昭和24年3月 吐山小学校卒業

2-2 戦争中の授業

8年入学の中森健彦さんは、「運動会は今と変わらない感じだった。学芸会は教室の戸を外して広くして、教壇を積んで舞台にした。合唱、劇、朗読などをした。お金のかかる修学旅行は、兄弟がゆずり合って行った。それでも行けずに我慢して子も多かった。」、9年入学の山本ヒデ子さんは「1年から習字を習い、4年生には裁縫を習った。雨の日は体操ができず、ソロバン、暗算のけいこをした」と、戦争が激しくなる前の様子を紹介してくださいました。

普通に授業が行われていた

運動会

学芸会

修学旅行

1年、4年
習字 裁縫